

緊急治水対策プロジェクト

2月25日号 No.①

進捗状況についてお知らせします



令和2年7月豪雨災害時の最上川大橋の様子

令和2年9月に国、山形県及び県内市町村が連携して「最上川流域治水協議会」を設立し、「令和2年7月豪雨と同規模の洪水に対して氾濫を防止し流域における浸水被害の軽減を図る」ことを方針とする「最上川中流・上流緊急治水対策プロジェクト」を令和3年1月に策定しました。

その後、国土交通省新庄河川事務所において、事業に対してご理解をいただくため「大石田・横山地区の治水対策に関する説明会」を開催(令和4年4月、8月、10月)し、最上川の改修方式として「河道掘削(川底の掘削して水位を抑える)」、「堤防のかさ上げ(堤防を高くして余裕高を増やす)」、「引堤(堤防を家側に移動し川の断面積を拡げて水位を下げる)」の3案の検討を行い、この中で最も災害時のリスクが低く抜本的な対策になる「横山側の引堤」による堤防整備を行うことが示されました。あわせて、大橋については現在の橋桁が堤防よりも低いことから「架け替え」が必要になることが説明されました。

災害時における交通や上水道などのライフラインの確保や横山地区と大石田地区を繋ぐ重要な生活道路、そして大石田町のシンボルとして町民に愛されてきた大橋ですので、架け替えには町民の安全・安心が最優先ですが、より多くの町民の皆様のご意見をいただき、国、県とともに事業を進めてまいります。

大石田町

■堤防整備(引堤)のスケジュール【案】

	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
国	用地・家屋調査				堤防整備		
住民		用地買収・家屋補償					
町	町内移転先調査						
	移転相談・情報提供						

※今後の状況により変更になる可能性があります。

■治水対策に関する説明会等の経過

R2. 7.28	令和2年7月豪雨災害	R4.10.31	第3回大石田・横山地区の治水対策に関する説明会(大橋架け替えについて)
9.15	最上川流域治水協議会設立		
R3. 1.29	最上川中流・上流緊急治水対策プロジェクト策定	12.24	第1回大石田・横山地区の治水対策に関する住民公聴会(治水対策について)
R4. 3.14	堤防整備事業議員説明会		
4.21	堤防整備事業区長説明会	R5. 1. 6	引堤関係者に意向調査送付
4.25	第1回大石田・横山地区の治水対策に関する説明会(引堤について)	2. 4	第2回大石田・横山地区の治水対策に関する住民公聴会(治水対策について)
8. 2	第2回大石田・横山地区の治水対策に関する説明会(引堤、大橋架け替えについて)	2.15	第1回大橋架け替えに関する懇話会

「意見箱」の設置

今回の治水対策事業に関する町民の皆様のご意見をお寄せいただくため意見箱を次の場所に設置します。(関係資料と意見用紙を備付)

- ◆大石田町役場 1階 町民ホール
- ◆虹のプラザ 1階 エントランスホール

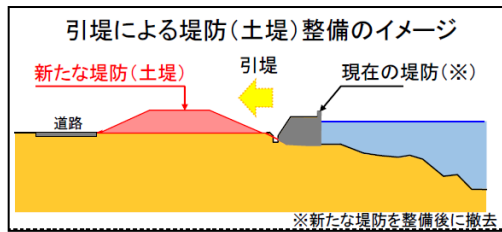
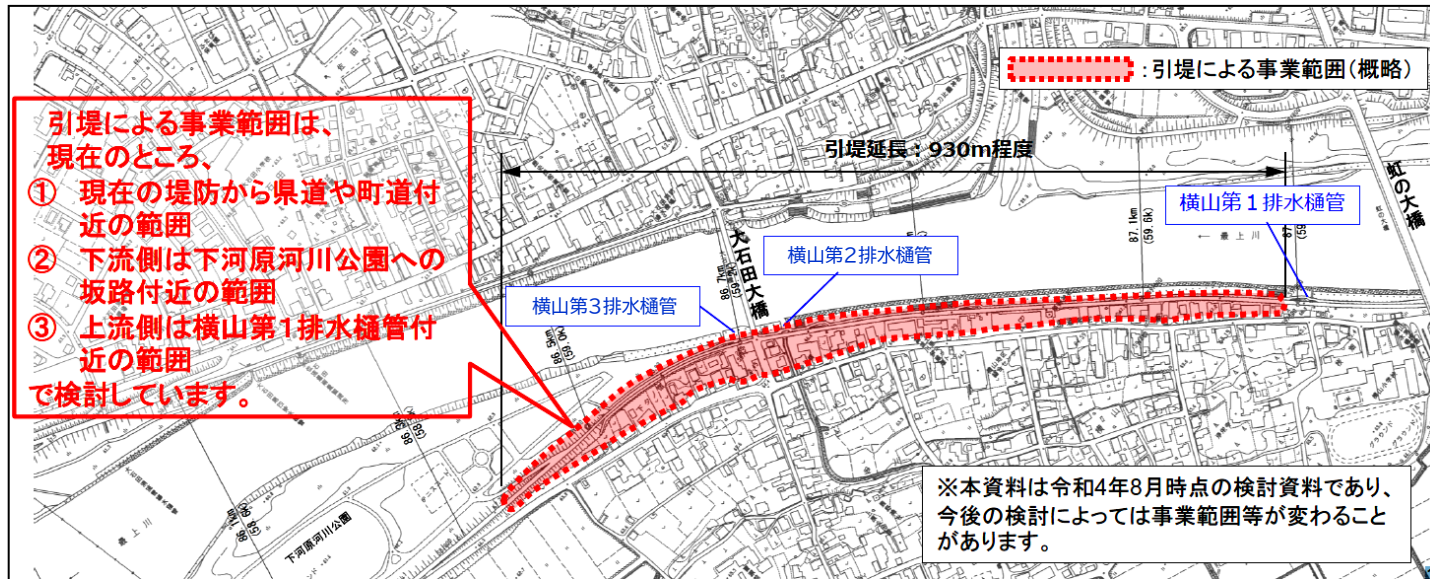
【お問い合わせ先】

大石田町緊急治水対策連絡会議
大石田町建設課 建設グループ
Tell 0237-35-2111(内線241・243)
Mail o-kensetsu@town.oishida.yamagata.jp
〒999-4112 北村山郡大石田町緑町1番地

町公式ホームページにも掲載しています。



■堤防整備の概要(横山地区の引堤)

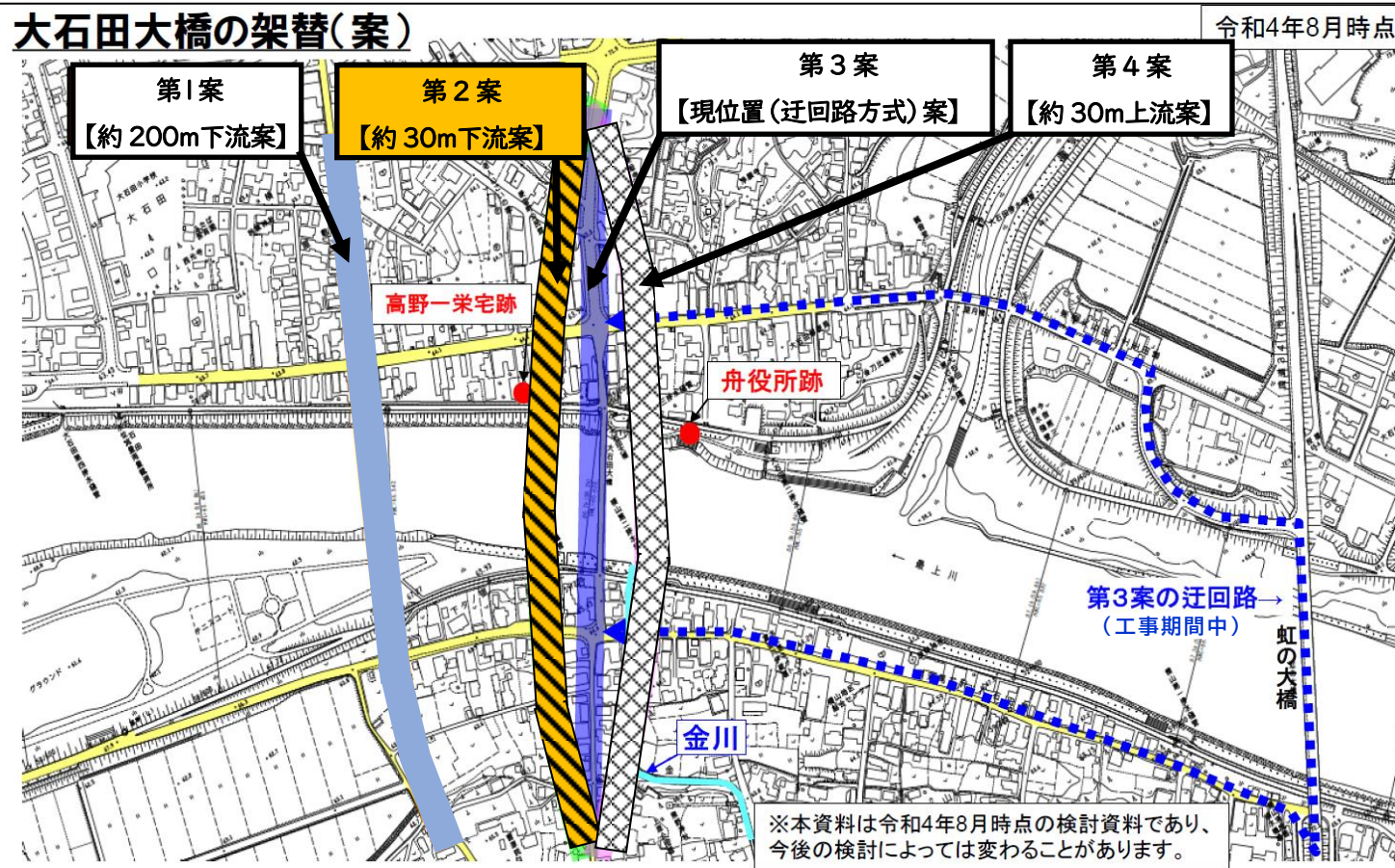


引堤については、大橋周辺の最上川の形状が横山側にカーブしているため、横山側に堤防を引いてカーブを緩和し、川の断面積を拡げて洪水時の水位を低下させます。

新たな堤防は土堤となり、横山側の特殊堤防は撤去になります。

■大橋架け替え案の概要

国土交通省新庄河川事務所と町では、大橋架け替え案として下図のとおり第1案から第4案の検討を行い、中でも橋の長さが短く、家屋の移転が少なく、そして現在の大橋の位置に近いという理由から第2案による架け替え方針を示しました。この方針に対しては、町民の皆様から様々な意見をいただいております。現在も検討を続けております。



町では、国土交通省新庄河川事務所の説明会を受け、多くの町民の皆様のご意見をいただくために「大石田・横山地区の治水対策に関する住民公聴会」や「大橋架け替えに関する懇話会」を開催しております。今後、これらの内容について、町公式ホームページやチラシ等でお知らせしていきます。

■大石田・横山地区の治水対策に関する住民公聴会

令和4年12月24日(第1回)と令和5年2月4日(第2回)に開催しました。

横山会場には 第1回90名・第2回81名、大石田会場には 第1回60名・第2回51名が参加されました。

【横山会場】

【大石田会場】



【横山会場でのご意見】

- ◆車は虹の大橋を渡ればよいので橋の架け替えは不要。
- ◆横山地区集落の下流端から対岸に橋を架けた方がよい。
- ◆歩行者等のための人道橋がよい。
- ◆移転したくないので橋は不要。
- ◆橋に対する様々な意見はあるが橋は造ってほしい。
- ◆大石田に住んでいけるような案をどんどん出して引っ張ってほしい。

【大石田会場でのご意見】

- ◆道路によりコミュニティが分断される。
- ◆街並みが壊れ人口減少を加速させる。
- ◆景観を壊し歴史文化を大事にしていない。
- ◆治水上は橋は無いほうがよい。
- ◆道路を高架構造で検討してほしい。
- ◆人道橋がよい。
- ◆現橋の改修で対応。
- ◆大橋は生活道路として残してもらいたい。(町の財政負担が大きい場合は要検討)
- ◆現橋を歩道にして残すのがよい。
- ◆観光への影響が懸念。
- ◆第3案がよい。
- ◆2案と4案には反対。
- ◆観光資源の橋としてほしい。
- ◆事業の進め方はきめ細かな対応をしてほしい。
- ◆町民の意見を整理して橋を設計してほしい。
- ◆アンケートを実施してほしい。
- ◆最上川本流の改修で洪水被害がどの位軽減されるかの説明がない。
- ◆反対が大多数を占めた場合には事業を中止するのか。
- ◆町民に対して情報提供して議論を重ね成熟したうえで架け替えについては判断してほしい。
- ◆大橋が無くなると高齢者などは金融機関の利用などに大変不便になる。
- ◆大橋が町道になる場合の財政負担を示してほしい。

■大橋架け替えに関する懇話会

令和5年2月15日に、横山・大石田地区の区長、公民館と各種団体の代表の方々から大橋の架け替え方針に関するご意見をお聴きするための懇話会を開催しました。

【参加者からのご意見】

- ◆人と観光の調和したまちづくりを考えて、橋の構造や対象者の移転先を検討してほしい。
- ◆災害時のことを考えると、黒滝橋や虹の大橋の補完機能として大橋は必要。
- ◆第2案は本町を分断し観光にもマイナス。街並みを壊さない橋を検討してほしい。
- ◆観光と結び付けた形で検討してほしい。
- ◆町の風景や景観を踏まえた町のビジョンを示してほしい。
- ◆将来的な町の財政負担も検討しなければならない。
- ◆河川改修による効果の説明がないと不安がある。
- ◆町民に情報を提供し、懇話会や公聴会の意見を事業に反映してほしい。

